



112ゴール直後、歓喜の輪ができ、カメラに笑顔向ける男子メンバー5人 3445順に、2走上平、3走戸津、4走長山の3人。1走主将伊藤の勢いそのままに着々と順位を上げる 6ゴールテープを切る直前の5走伊藤。初優勝の瞬間 78選手の追い風となった全校応援 9チームをまとめ、みんなを引っ張った2走主将里館の力走 [大会写真は西根中より提供]

成績の影には、選手に選ばれなくても毎朝一緒に練習した仲間や、雨の中でも選手を励まし、声援を送った生徒の存在も忘れることができません。まさしく西中全校で勝ち取った成果です。男女とも次に控える大会は、秋の地区駅伝と県駅伝。すでに彼ら彼女らは前を向き、全国大会出場へ向けて歩を進めています。

男子同様、ペース走を中心に苦しいメニューをこなし、忍耐力を強化。伊藤凛主将は「学年が違っても仲が良く、つらい練習のときでも笑顔が絶えない明るいチーム」とチームワークの良さをのぞかせました。大会、男子が大きく取り上げられましたが、男子の優勝に勢いをつけたのは女子。開会式終了後に始まったレースで4位入賞を果たし、男子のスタート前に吉報を届けました。

「みたい」と小原監督。里館主将は「県駅伝でも優勝して全国大会へ」と意気込みを示しました。

小原監督は「選手たちは本番で、練習どおり自分のペースを崩すことなく走ってくれました」と喜びをかみしめます。陸上部として活動しているわけではなく、普段はそれぞれの部活がメイン。毎朝2、3キロのペース走を重ね、安定感のある走りへとペース感を磨いてきました。これからについて「凡事徹底(当たり前のことを徹底的に行うこと)を大切に、一人一人レベルアップして県中学校駅伝大会(以下「県駅伝」)に臨

4月15日、雨の降りしきる盛岡市の県営運動公園競技場で歓喜の輪を広げ、喜びを爆発させたのは西根中(以下「西中」)男子駅伝のメンバー。今年で72回目の開催となる盛岡市内一周継走大会で初優勝。出場117校の頂点に立ちました。西中男子は昨年、同大会で準優勝。昨年出場したメンバーはいまいませんでしたが、これまでの先輩たちがつくりあげてきた「ひたむきに練習に向かう姿勢」を引き継ぎ取り組んできました。

72nd Morioka City Around Relay Race Tournament
たすきと絆をつなぐ

盛岡市内一周継走

西根中 男子優勝・女子4位

里館陸 (さとだて・りく)

13年2サッカー32年生の地区・県駅伝で正選手となり、場数を踏んで力を付ける。経験を生かし、攻めの姿勢でチームをリード。4主将としてチームが優勝できてうれしい。県駅伝大会でも優勝して全国大会に出場したい。



渡辺太河 (わたなべ・たいが)

13年2サッカー5負けず嫌いでコツコツ練習に取り組み、大会では見事1走の役割を果たす。4大会前日はすごく緊張したが、スタート後は自分の走りをして、2走にたすきをつなげられてよかった。県駅伝でもしっかり自分の走りをした。



伊藤凛 (いとう・りん)

13年2バスケットボール3スピードを生かした走りが持ち味。チームの柱。4雨が降る悪天候の中、自己ベストを出すことができてよかった。まだまだ上を目指し、個人としては県で5位、チームとしては3位以内は達成したい。



【選手紹介】

- 1学年
- 2部活
- 3監督からみた選手の特徴など
- 4本人から大会の感想・今後の抱負など

工藤信太郎 (くどう・しんたろう)

12年2ソフトテニス3真面目に練習に取り組み、2年生で唯一大会に出場した選手。44走に3位以内で渡す」と強い気持ちで走ることができたが、自己タイムより20秒ほど遅れてしまったのが悔しい。県駅伝では恩返しするつもりで勝利に貢献したい。



澤尻月護 (さわじり・つくご)

13年2剣道3つらい練習でも仲間に明るく声を掛け、チームの雰囲気盛り上げるムードメーカー。4初めて大きな大会に選手として出場し、緊張で不安な気持ちもあったが、仲間が3位でたすきをつないでくれ、いい走りのできることができた。



上平香凜 (かみたいら・かりん)

13年2ソフトテニス3おとなしい性格ながらも、同じ3年生の伊藤凛さんと共にチームを支える。4良い順位でたすきを受けたので、順位を落とさないように頑張った。ペース配分をしっかりと考え、去年より40秒ほど記録が更新できてよかった。



戸津天寧 (とつ・あまね)

12年2バスケットボール3常に明るく、前向きに練習に取り組む努力家。4西中の代表として初めての出場だったが、目標とするタイムを達成することができなかった。最後のダッシュができるように練習し、県駅伝では男子と一緒に優勝を喜びたい。



遠藤樹 (えんどう・いつき)

12年2バスケットボール3怪我がなければ、5人のメンバーに入るだけのタイムを持っている選手。4走った選手だけでなく、応援も含めみんなで勝ち取った優勝。県駅伝大会でも優勝できるように、もっと厳しい練習にも耐え、自己記録を更新したい。



伊藤悠大 (いとう・ゆうだい)

13年2バレーボール3黙々と練習に取り組み、常に安定した走り-を積み重ね、着々とレベルアップした選手。頼りになる存在。4アップの時に補助し、支えてくれた對馬輝一郎君に感謝したい。県駅伝で優勝し、全国大会に出場する。



遠藤怜美 (えんどう・れみ)

12年2バレーボール3真面目にコツコツと練習に取り組む頑張り屋さん。4選手として出場できなかったが、選手に届くように応援し、サポートすることができた。今度は選手として出場し、さらに上の成績を残せるように頑張っていきたい。



長山未夢 (ながやま・みゆ)

12年2ソフトテニス3明るく一生懸命。けがで十分な練習ができない時もあったが、本番に向けて見事調整。4もっとペースを考えて走ればよかった。次もメンバーに選ばれ、今大会の4位を超えられるように練習していきたい。



田代稀里 (たしろ・きり)

12年2バスケットボール3少しずつ力を付けてきている。負けず嫌いを生かし、さらなるレベルアップを期待。4出場はできなかったが、走る選手をしっかりサポートすることができた。次の大会では出場できるように頑張りたい。



小野寺琉生 (おのでら・るい)

12年2サッカー3春休みの練習からメキメキと力を付けてきた選手。練習を重ね、ますます良いタイムを出してほしい。4一緒に練習してきた先輩や仲間と優勝を分かち合えたのがうれしい。自己ベストを出せるように頑張っていきたい。



田村京珠 (たむら・みやび)

12年2バスケットボール3明るい性格で、苦しい練習も仲間を励ましなが乗り越えた。4サポート役だったが、このチームに関わることができて本当によかった。苦しい時こそ声を出し、チームのみんなに負けないぐらいに力を付け、大会で走りたい。



伊藤永恋 (いとう・えれん)

12年2バスケットボール3練習にひたむきに取り組む姿勢がよく、バスケで培った体力が持ち味。4選手として走ることはできなかったが、最後まで選手のサポートをしっかりすることができた。県駅伝男女優勝を目指し、練習していきたい。



男子	[1走] 渡辺太河	[2走] 里館陸	[3走] 工藤信太郎	[4走] 澤尻月護	[5走] 伊藤悠大
01:04:16 (1位) 各区分3.8%	00:12:47 (19位)	00:25:39 (9位)	00:38:48 (3位)	00:51:43 (1位)	01:04:16 (1位)
	00:12:47 (19位)	00:12:52 (4位)	00:13:09 (7位)	00:12:55 (1位)	00:12:33 (1位)

女子	[1走] 伊藤凛	[2走] 上平香凜	[3走] 戸津天寧	[4走] 長山未夢	【走順】氏名
01:00:01 (4位) 各区分3.8%	00:14:20 (7位)	00:28:57 (5位)	00:44:03 (3位)	01:00:01 (4位)	総合記録 (順位)
	00:14:20 (7位)	00:14:37 (5位)	00:15:06 (4位)	00:15:58 (18位)	区分記録 (順位)